

「ロジックモデル」

施策や事業が、どのような活動を通じて成果を生み、最終的にどのような社会的効果につながるのかを、論理的に整理・図式化したもの

【作成の流れ】



- ①インプット(投入)：施策や事業を実施するために必要な物、資金などの資源
- ②アクティビティ(活動)：施策や事業の実施
- ③アウトプット(結果)：活動によって生み出された実績・量的結果
- ④アウトカム(成果)：活動の結果として生じる対象者や地域の変化
- ⑤インパクト(効果)：最終的に社会全体にもたらされる変化

【ロジックモデルの目的・効果】

- 目的と手段のつながりを明確にする
- 事業の成果や課題を整理しやすくなる
- 関係者間で共通認識を持ちやすい